

令和8年7月31日

参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義

(公印省略)

次のとおり参考見積を募集します。

1. 目 的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している平面縦断図作成の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、平面縦断図作成の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、平面縦断図作成の積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

(1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

(2) 提出期間：令和8年8月10日（月） から令和8年8月20日（木） まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで

(3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛

【担当】経理課 福井（フクイ）、松岡（マツオカ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、F A Xまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1及び別添資料4を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上香設事第3号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・見積有効期限

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

3. 参考見積内容

（1）平面縦断図作成基本条件

別紙3 見積仕様書のとおりとします。

（2）平面縦断図作成作業項目

① 標高座標変換

- | | |
|------------|-----|
| 1) 標高点座標変換 | 1 式 |
|------------|-----|

※業務作業量は 94km² 程度を想定

② 平面縦断図作成（地図情報レベル 500）

※地域差による変化率は、1.0 を想定。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 1) 調査計画作成 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 2) 現地調査 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 3) 数値図化 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 4) 平面縦断図作成 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 5) 補測編集 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 6) 数値地形図データファイル作成 | 1 式(1 km ² あたり) |

（3）業務費の構成と参考見積徴取範囲

- ① 本参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（測量編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（2）「平面縦断図作成作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

（4）技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

（5）見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

4. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

(1) 提出期間：令和8年8月3日（月） から令和8年8月5日（水） まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：2. (3) に同じ。

(3) 提出方法：2. (4) に同じ。

(4) 提出様式

様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上香設事第3号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

5. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和8年8月7日（金） から令和8年8月20日（木） まで

(2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

吉野川上流総合管理所ホームページ

(<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

6. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

7. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

印

書 積 見

(件 名) 吉上香設事第3号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
〇〇	〇〇〇〇	〇m ³ 当たり
△△	△△△△	〇m ³ 当たり
□□	□□□□	〇m ³ 当たり

見積有効期限：令和9年3月31日

・本件責任者（会社名・部署・氏名）：

・本件担当者（会社名・部署・氏名）：

・連絡先 1 :

・連絡先 2 :

別紙 2 < 質問様式例 > (例)

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名 印

質 問 書

(件 名) 吉上香設事第 3 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： ・連絡先 1： ・連絡先 2：

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵便で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。
<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>
(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 10)

見積仕様書

1. 基本条件

見積は、香川用水施設沿線の施設計画に資するための資料として、平面縦断図の作成を行うのに必要な歩掛を徴収するものです。

平成 30 年度に撮影した航空写真をもとに平面縦断図を作成するものとします。

2. 業務作業項目

2-1 標高座標変換

- | | |
|------------|-----|
| 1) 標高点座標変換 | 1 式 |
|------------|-----|

※業務作業量は 94km²程度を想定

2-2 平面縦断図作成（地図情報レベル 500）

※地域差による変化率は 1.0 を想定

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 1) 調査計画作成 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 2) 現地調査 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 3) 数値図化 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 4) 平面縦断図作成 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 5) 補測編集 | 1 式(1 km ² あたり) |
| 6) 数値地形図データファイル作成 | 1 式(1 km ² あたり) |

3. 作業内容

3-1 標高座標変換

1) 標高点座標変換

既存の空中写真撮影成果（撮影94.61km²,標定点測量34点）は、令和7年4月1日より前に撮影したデータを使用して作成されたものであるため対象箇所の標定点測量座標位置の標高を測地成果(2024)にパラメータ変換し、令和7年4月1日より前に観測した標定点の標高との較差を確認します。較差が精度内であれば、バスポイント、タイポイント、標高改定した標定点成果及び撮影時に得られた外部標定要素を統合して調整計算を行った上で、各写真の外部標定要素の成果値、バスポイント、タイポイント等の水平位置及び標高を決定します。

3-2 平面縦断図作成

1) 調査計画作成

作業の方法について、工程別に作成します。

2) 現地調査

数値地形図データを作成するために必要な、各種表現事項、名称等を調査確認します。

3) 数値図化

本節 3-1 で得られた空中写真に基づき地形、地物等の情報を数値形式で取得し、数値図化データを記録します。

4) 平面縦断図作成

本節 3-1 によって得られた空中写真に基づき、座標付与した貸与資料（用地実測図、過年度成果）の水路施設の中心線および幅員等の座標情報や形状を、作成した数値地形図上にプロットし平面縦断図を作成します。

5) 補測編集

4) で作成した平面縦断図に追加及び修正の必要な箇所について現地で補測した後、補測編集を行います。

6) 数値地形図データファイル作成

5) で作成した補測編集済データから数値地形図データファイルを作成し、電磁的記録媒体に記録します。

別紙 4

1) 調査計画作成 1km2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

2) 現地調査 1km2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

3) 数地図化 1 k m2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

4) 平面縦断面図作成 1 k m2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

5) 補足編集 1km2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。

6) 数値地形図データファイル作成 1km2あたり

作業項目	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	人				
測量技師	人				
測量技師補	人				
測量助手	人				
労務費	式				
機械経費	式				
材料費	式				
合計（金額）					

※労務費は必要に応じて計上してください。

※機械経費、材料費は必要に応じて個別又は直接人件費の割合で計上してください。